

社員研修会(アンコンシャス・バイアス:無意識の偏見)の開催

西日本総合コンサルタント(株)

1. 開催目的

職場の中で生じやすい、アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)について学び、多様な人材が働く職場において、どのような点に留意し、思考や行動をすればよいか理解することを目的とする。今回、働きやすい職場環境づくりのために初めて当研修を開催した。

日時:令和2年1月21日(火) 15時~17時

場所:当社大会議室

受講者:役員、社員(45名)

【研修概要】

演題:無意識の偏見にアンテナを立てる

講師:キャリアコンサルタント 井上智美 氏



講師:井上智美さん

2. 研修会・概要

アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)とは:

自分自身が気づいていないものの見方や捉え方のゆがみ、偏りをいい、考える以前に瞬時に、かつ無意識におこる知的連想プロセスの一つであり、高速思考ともいえる。

また、過去の経験や知識をベースに認知や判断を自動化し、物事を素早く効率的に処理することをサポートする脳の機能のことをいっている。

従って、無意識の関連付けが、相手や周囲にネガティブな影響を起こすことが問題である。個人への影響として、日常の些細な言動、行動となって現れ、相手の意識に作用することで職場の人間関係やパフォーマンスを悪化させる。また、組織への影響として、採用、評価、昇進、育成などのタレントマネジメントや、リーダーの意思決定や行動選択に影響を与え、ビジネス上の問題を引き起こす恐れがあるといわれている。



グループ討議



グループ討議の発表



講師への謝礼（大坪真由美総務課長兼ワークライフバランス推進課長）
参加者に対し、「働きやすい職場環境づくりのために、コミュニケーションを大切にしましょう」と呼びかけられた。